

## めっき・塗膜の耐食性評価

当所で実施可能な塩水噴霧試験(JIS Z2371)の判定法やクロスカット試験(JIS H8502)について紹介します。塩水噴霧試験とは、試料に塩水を噴霧し、腐食を促進して耐食性を評価する方法です。

### ◆レイティングナンバ(RN)法による判定

RNは腐食面積率により、腐食の程度を0~10で表す指標で、腐食なしはRN10と規定されています。例えば、図1のように点状に腐食が発生した試料の場合、画像解析処理ソフトを用いて腐食面積率を算出すると、0.17%と求められ、RN8と判定できます。但し、腐食の出方によっては、腐食面積率を正確に求められず、判定が困難な場合もありますので、あらかじめご了承ください。



図1 RN判定の試料例(RN8)

### ◆クロスカット試験

めっき・塗膜で被覆された鋼板の耐食性を知りたい場合、クロスカット試験が有効です。例えば、3種類の異なる塗装試料(試料1~3)において、それぞれ、下半分にX状の傷を付けた試料を準備し(図2)、塩水噴霧試験後、平坦部とカット部での腐食程度を試料間で比較することにより、耐食性の良し悪しを調べることができます。



図2 クロスカット試料準備例

信頼性評価研究室 小野 さとみ  
TEL (052) 654-9852

### お役立ちメモ | 1 名古屋市工業研究所ウェブサイトの利用方法 <https://www.nmiri.city.nagoya.jp/>

お役立ちメモ | 1 名古屋市工業研究所ウェブサイトの利用方法 <https://www.nmiri.city.nagoya.jp/>

保有機器、利用料金、刊行物、業務報告等

試験、委託研究の流れ等

技術講演会等

会議室の利用等

関連団体へのリンク等

名古屋市工業研究所

中小企業の方々の生産性の向上、研究開発などを積極的に支援する業務を行っており、

技術相談がしたい

試験・分析がしたい

研究を委託したい

機器を利用したい

講演会・研修に参加したい

施設を借りたい

研究所の最新情報を探したい

お問い合わせ

お電話でのお問い合わせ

052-661-3161

ご利用時間 平日 8:45～17:30

メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォーム

中間のバナーもご利用ください

気軽にお問い合わせください